

(佐賀新聞 2018.10.8 付)



出迎え子どもたちと握手を交わすサンタクロース
佐賀市副町の佐賀空港

サンタが佐賀にやってきました

サンタクロースが佐賀で合宿。ノルウェーやアメリカなど世界8カ国のサンタが集まる「佐賀サンタサミット2018」が7日、県内で開幕した。トナカイのそり使用はクリスマスソングに限られているため、サンタらは東京の羽田空港を経由して佐賀空港（佐賀市川副町）に降り立った。県内での活動は10日まで。グリーンランド国際サンタクロース協会公認サ

世界8カ国から空路

ンタのパラダイス山さき55が、西松浦郡有田町に残るれんが造りの煙突にほれ込み、県内で初めて企画した。空港の到着口に、10、70代のサンタ一家ら15人が登場すると大きな歓声が上がった。白いひげをたくわえたサンタたちは「ホッホー」陽気な声を上げながら子どもたちに菓子を手渡し、展覧アツキで写真撮影に応じて交流を深めた。

10日まで県内で「サミット」

カナダ人サンタ、ピーター・ボクセルさん(1)は「焼き物の町での活動が楽しみ。これから佐賀を毎年訪れて、新たな絆を育みたい」と意欲的。川副町の古賀龍心君(7)、慶心君(5)兄弟は「とても大きかった。少し早いプレゼントをもらえた」と興奮気味だった。一行は8日に有田町の窯元で煙突に登り、9日には嬉野市の肥前夢街道で忍者と修業し、10日は佐賀市の佐賀大学医学部附属病院を訪問する。(大田浩司)

(佐賀新聞 2018.10.11 付)

入院中の子どもに贈り物



入院している子どもにプレゼントを渡し、元気づけるサンタクロース＝佐賀市の佐賀大学医学部附属病院

佐賀サンタサミット閉幕

サンタたちは佐賀大学医学部 たちと打ち解けていた。兵庫附属病院の子どもセンターを 小4年(佐賀市)の真富文香 訪ねた。入院している子ども さんは「サンタさんが来て、 たちにプレゼントがキラキラタ ともうれしかった。元気が 出た」と笑顔を見せていた。 「壺侍」の人形をアレセ ントし、「入院して長いですが 二緒年の運動をしよう。 報告会では写真パネルを用い ながら話を掛け、子ども たちと笑顔が並ぶ有田町

【佐賀市】 ノルウェーやデンマークなど世界8カ国から15人のサンタクロースが集まる「佐賀サンタサミット2018」が10日、幕を閉じた。最終日はサンタたちが入院中の子どもたちを見舞い、山口祥義知事に活動成果を報告。県内各地で撮った写真やクリスマスカードを作って世界中に配り、佐賀県のアピールにも一役買う。



佐賀サンタサミット2018の成果を山口祥義知事に報告したサンタたち＝県庁

思い出の写真「世界に配る」

県内での事前研修を終えたサンタたちは各国へ帰り、本番に向けて準備を進める。(山口貴田 大橋 隆) での高所訓練や、世界中の子どもたちに聞こえるよう鹿島市の祐徳稲荷神社で「ホッホー」と発声練習したことが伝えられた。グリーンランド国際サンタクロース協会公認サンタのパラダイス山元さん(55)は「有田の煙突など佐賀はサンタと相性がいい。今回参加できなかった仲間たちから『お母さんを掛けなかつた』と声が出たほどだったと振り返った。山口知事は「増築する佐賀空港のビルにサンタコーナーをつくりたい」とさらなるコラボレーションを呼びかけていた。